

4 その他

これまでの刊行物

奈良国立文化財研究所学報

- 第 1 冊 仏師運慶の研究 (1954)
 第 2 冊 修学院離宮の復原的研究 (1954)
 第 3 冊 文化史論叢 (1955)
 第 4 冊 奈良時代僧房の研究 (1956)
 第 5 冊 飛鳥寺発掘調査報告 (1957)
 第 6 冊 中世庭園文化史 (1958)
 第 7 冊 興福寺食堂発掘調査報告 (1958)
 第 8 冊 文化財論叢 (1959)
 第 9 冊 川原寺発掘調査報告 (1959)
 第 10 冊 平城宮跡第一次・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告 (1960)
 第 11 冊 院の御所と御堂—院家建築の研究— (1961)
 第 12 冊 巧匠阿弥陀仏快慶 (1962)
 第 13 冊 寢殿造系庭園の立地的考察 (1962)
 第 14 冊 唐招提寺蔵「レース」と「金亀舍利塔」に関する研究 (1962)
 第 15 冊 平城宮発掘調査報告 II 官衙地域の調査 (1962)
 第 16 冊 平城宮発掘調査報告 III 内裏地域の調査 (1963)
 第 17 冊 平城宮発掘調査報告 IV 官衙地域の調査 (1965)
 第 18 冊 小堀遠州の作事 (1965)
 第 19 冊 藤原氏の氏家とその院家 (1967)
 第 20 冊 名物烈の成立 (1969)
 第 21 冊 研究論集 I (1971)
 第 22 冊 研究論集 II (1973)
 第 23 冊 平城宮発掘調査報告 VI 平城京左京一条三坊の調査 (1974)
 第 24 冊 高山一町並調査報告— (1974)
 第 25 冊 平城京左京三条二坊 (1975)
 第 26 冊 平城宮発掘調査報告 VII (1975)
 第 27 冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告 I (1975)
 第 28 冊 研究論集 III (1975)
 第 29 冊 木曾奈良井一町並調査報告— (1975)
 第 30 冊 五條一町並調査の記録— (1976)
 第 31 冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告 II (1977)
 第 32 冊 研究論集 IV (1977)
 第 33 冊 イタリア中部の一山岳集落における民家調査報告 (1977)
 第 34 冊 平城宮発掘調査報告 IX (1977)
 第 35 冊 研究論集 V (1978)
 第 36 冊 平城宮整備調査報告 I (1978)
 第 37 冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告 III (1979)
 第 38 冊 研究論集 VI (1979)
 第 39 冊 平城宮発掘調査報告 X (1980)
 第 40 冊 平城宮発掘調査報告 XI (1981)
 第 41 冊 研究論集 VII (1984)
 第 42 冊 平城宮発掘調査報告 XII (1984)
 第 43 冊 日本における近世民家 (農家) の系統的発展 (1984)
 第 44 冊 平城京左京三条二坊六坪発掘調査報告 (1985)
 第 45 冊 薬師寺発掘調査報告 (1986)
 第 46 冊 平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告書 (1988)
 第 47 冊 研究論集 XIII (1988)
 第 48 冊 年輪に歴史を読む—日本における古年輪学の成立— (1990)
 第 49 冊 研究論集 IX (1991)
 第 50 冊 平城宮跡発掘調査報告書 XIII (1991)
 第 51 冊 平城宮跡発掘調査報告書 XIV (1992)
 第 52 冊 西隆寺発掘調査報告書 (1992)
 第 53 冊 平城宮朱雀門の復原的研究 (1993)
 第 54 冊 平城京左京二条二坊・三条二坊
 —長屋王邸・藤原麻呂邸—発掘調査報告 (1994)
 第 55 冊 飛鳥・藤原宮発掘調査報告 IV —飛鳥水落遺跡の調査— (1994)
 第 56 冊 平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告 (1996)
 第 57 冊 日本の信仰遺跡 (1998)
 第 58 冊 研究論集 X (1999)
 第 59 冊 中世瓦の研究 (1999)
 第 60 冊 研究論集 XI (1999)
 第 61 冊 研究論集 XII (2000)
 第 62 冊 史跡頭塔発掘調査報告 (2000)

奈良国立文化財研究所史料

- 第 1 冊 南無阿弥陀仏作善集 (複製) (1954)
 第 2 冊 西大寺叡尊伝記集成 (1955)
 第 3 冊 仁和寺史料 寺誌編 1 (1963)
 第 4 冊 俊乗坊重源史料集成 (1964)
 第 5 冊 平城宮木簡 1 函版 (1966)
 第 6 冊 仁和寺史料 寺誌編 2 (1967)
 第 5 冊 平城宮木簡 1 解説 (別冊) (1969)
 第 7 冊 唐招提寺史料 I (1970)
 第 8 冊 平城宮木簡 2 函版・解説 (1974)
 第 9 冊 日本美術院彫刻等修理記録 I (1974)
 第 10 冊 日本美術院彫刻等修理記録 II (1975)
 第 11 冊 日本美術院彫刻等修理記録 III (1976)
 第 12 冊 藤原宮木簡 1 函版・解説 (1977)
 第 13 冊 日本美術院彫刻等修理記録 IV (1977)
 第 14 冊 日本美術院彫刻等修理記録 V (1978)

- 第15冊 東大寺文書目録第1巻(1978)
- 第16冊 日本美術院彫刻等修理記録VI(1979)
- 第17冊 平城宮木簡3 図版・解説(1979)
- 第18冊 藤原宮木簡2 図版・解説(1979)
- 第19冊 東大寺文書目録第2巻(1979)
- 第20冊 日本美術院彫刻等修理記録VII(1980)
- 第21冊 東大寺文書目録第3巻(1980)
- 第22冊 七大寺巡礼私記(1981)
- 第23冊 東大寺文書目録第4巻(1981)
- 第24冊 東大寺文書目録第5巻(1982)
- 第25冊 平城宮出土墨書土器集成I(1982)
- 第26冊 東大寺文書目録第6巻(1983)
- 第27冊 木器集成図録—近畿古代編—(1984)
- 第28冊 平城宮木簡4 図版・解説(1985)
- 第29冊 興福寺典籍文書目録第1巻(1985)
- 第30冊 山内清男考古資料I(1988)
- 第31冊 平城宮出土墨書土器集成II(1988)
- 第32冊 山内清男考古資料2(1989)
- 第33冊 山内清男考古資料3(1991)
- 第34冊 山内清男考古資料4(1991)
- 第35冊 山内清男考古資料5(1991)
- 第36冊 木器集成図録—近畿原始編—(1992)
- 第37冊 梵鐘実測図集成(上)(1992)
- 第38冊 梵鐘実測図集成(下)(1993)
- 第39冊 山内清男考古資料6(1993)
- 第40冊 山田寺出土建築部材集成(1994)
- 第41冊 平城京木簡1 長屋王家木簡1(1994)
- 第42冊 平城宮木簡5 図版・解説(1995)
- 第43冊 山内清男考古資料7(1995)
- 第44冊 興福寺典籍文書目録第2巻(1995)
- 第45冊 北浦定政関係資料(1996)
- 第46冊 山内清男考古資料8(1996)
- 第47冊 北魏洛陽永寧寺(1997)
- 第48冊 発掘庭園資料(1997)
- 第49冊 山内清男考古資料9(1997)
- 第50冊 山内清男考古資料10(1998)
- 第51冊 山内清男考古資料11(1999)
- 第52冊 地域文化財の保存修復 考え方と方法(1999)
- 第53冊 平城京木簡2 長屋王家木簡2(2000)
- 第54冊 山内清男考古資料12(2000)

奈良国立文化財研究所基準資料

- 第1冊 瓦編1 解説(1973)
- 第2冊 瓦編2 解説(1974)
- 第3冊 瓦編3 解説(1975)
- 第4冊 瓦編4 解説(1976)
- 第5冊 瓦編5 解説(1976)
- 第6冊 瓦編6 解説(1978)
- 第7冊 瓦編7 解説(1979)
- 第8冊 瓦編8 解説(1980)
- 第9冊 瓦編9 解説(1983)

飛鳥資料館図録

- 第1冊 飛鳥白鳳の在銘金銅仏(1976)
- 第2冊 飛鳥白鳳の在銘金銅仏 銘文篇(1976)
- 第3冊 日本古代の墓誌(1977)
- 第4冊 日本古代の墓誌 銘文篇(1978)
- 第5冊 古代の誕生仏(1978)
- 第6冊 飛鳥時代の古墳—高松塚とその周辺—(1979)
- 第7冊 日本古代の鴟尾(1980)
- 第8冊 山田寺展(1981)
- 第9冊 高松塚拾年(1982)
- 第10冊 渡来人の寺—松隈寺と坂田寺—(1983)
- 第11冊 飛鳥の水時計(1983)
- 第12冊 小建築の世界—埴輪から瓦塔まで—(1983)
- 第13冊 藤原宮—半世紀にわたる調査と研究—(1984)
- 第14冊 日本と韓国の塑像(1985)
- 第15冊 飛鳥寺(1985)
- 第16冊 飛鳥の石造物(1986)
- 第17冊 萬葉乃衣食住(1987)
- 第18冊 壬申の乱(1987)
- 第19冊 古墳を科学する(1988)
- 第20冊 聖徳太子の世界(1988)
- 第21冊 仏舍利埋納(1989)
- 第22冊 法隆寺金堂壁画飛天(1989)
- 第23冊 日本書紀を掘る(1990)
- 第24冊 飛鳥時代の埋蔵文化財に関する一考察(1991)
- 第25冊 飛鳥の源流(1991)
- 第26冊 飛鳥の工房(1992)
- 第27冊 古代の形(1994)
- 第28冊 蘇我三代(1995)
- 第29冊 斉明紀(1996)
- 第30冊 遺跡を測る(1997)

- 第31冊 それからの飛鳥(1998)
 第32冊 UTAMAKURA(1998)
 第33冊 幻のおおでら—百済大寺(1998)
 第34冊 鏡を作る 海獣葡萄境を中心として(1999)
 第35冊 あすかの石造物(1999)
 第36冊 飛鳥池遺跡(2000)

飛鳥資料館カタログ

- 第1冊 仏教伝来飛鳥への道(1975)
 第2冊 飛鳥の寺院遺跡1—最近の出土品(1975)
 第3冊 飛鳥の仏像(1978)
 第4冊 桜井の仏像(1979)
 第5冊 高取の仏像(1980)
 第6冊 橿原の仏像(1981)
 第7冊 飛鳥の王陵(1982)
 第8冊 大官大寺—飛鳥最大の寺—(1985)
 第9冊 高松塚の新研究(1992)
 第10冊 飛鳥の一と—最近の調査から—(1994)
 第11冊 山田寺(1997)
 第12冊 山田寺東回廊再現(1997)

人事異動(2000.4.1~2001.3.31)

- 2000年4月1日
 庶務部会計課課長補佐に昇任 關 一
 庶務部会計課経理係経理主任に転任 江川 正
 平城宮跡発掘調査部考古第一調査室に配置換 豊島 直博
 平城宮跡発掘調査部考古第二調査室に採用 神野 恵
 平城宮跡発掘調査部史料調査室に採用 馬場 基
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部遺構調査室長に昇任 西口 壽生
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部主任研究官に配置換 玉田 芳英
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部遺構調査室に配置換 箱崎 和久
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部史料調査室に配置換 山下信一郎
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部研究補佐員に採用 西川 雄大
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部研究補佐員に採用 福山比呂美
 飛鳥資料館主任研究官に配置換 長尾 充
 埋蔵文化財センター教務室長に昇任 山崎 哲朗
 埋蔵文化財センター教務室教務係長に転任 中久保隆雄
 埋蔵文化財センター研究指導部考古計画研究室長に配置換 巽 淳一郎
 埋蔵文化財センター研究指導部保存工学研究室長に昇任 内田 昭人
 京都大学医学部附属病院管理課課長補佐に転出 福井 秀昭
 国立民族学博物館管理部会計課総務係主任に転出 林 秀之
 文化庁文化財保護部記念物課文化財調査官に転出 白杵 勲
 山梨医科大学教務部入学主幹に転出 井口 正美
 京都大学医学部附属病院医事課専門職員に転出 宅間 敏雄
 文化庁文化財保護部記念物課主任文化財調査官に転出 加藤 允彦
- 2000年6月15日
 庶務部会計課長に昇任 山下 登
 滋賀医科大学総務部会計課長に転出 小山 浩幸
- 2000年7月1日
 飛鳥資料館学芸室事務補佐員に採用 江川あらた
- 2000年8月31日
 辞 職 大山 翠
- 2000年9月1日
 庶務部会計課事務補佐員に採用 向井 愛
- 2000年10月1日
 庶務部会計課建築係長に配置換 今西 康益
- 2000年11月1日
 九州大学総合研究博物館教授に転出 岩永 省三
- 2000年12月31日
 退 職 松本 誠
- 2001年1月1日
 平城宮跡発掘調査部考古第三調査室に採用 渡辺 丈彦
 平城宮跡発掘調査部史料調査室に採用 市 大樹
- 2001年1月22日
 飛鳥藤原宮跡発掘調査部技能補佐員に採用 山田 昇司
- 2001年3月1日
 奈良先端科学技術大学院大学研究協力部学術情報課に転出 伊藤 智彦
- 2001年3月31日
 辞 職 浅川 滋男
 退 職 乾 春雄

職員一覧

(独立行政法人文化財研究所 奈良文化財研究所)

奈良文化財研究所長
町田 章

管理部長
中川良和

文化遺産研究部長
黒崎 直

平城宮跡発掘調査部長
金子裕之

飛鳥藤原宮跡発掘調査部長
田辺征夫

飛鳥資料館長(事務取扱)
町田 章

埋蔵文化財センター長
沢田正昭

管理課長 筏津隆広	課長補佐 關 一 専門員 櫻井雅樹	庶務係長 桑原隆佳 会計係長 坂 美伸 用度係長 車井俊也 専門職員(併任) 飯田信男	会計係主任 江川 正	補佐員 大西和子/穴戸雅子/岩永恵子 新宮恵子/松森左千子 補佐員 井野由宜子/上村敬子/向井 愛 補佐員 港 悦子/永井和代/幸田恵里子
業務課長 山崎哲朗	課長補佐 大塚真琴	研修・事業係長 木村健次 施設係長 松井敏夫 専門職員 飯田信男	上垣内茂樹	補佐員 奥村 功
文化財情報課長 梅田和男	課長補佐 林 晴夫 専門員 西田健三	資料・情報係長 藤原 誠 展示係長(併任) 藤原 誠 専門職員 中西建夫		補佐員 中川かよ子/中垣睦美/伊藤久美 佐渡早百合/中埜 博/井村智恵子
文化財情報発信専門官 千田剛道				補佐員 石川千恵子
建造物研究室長 歴史研究室長 遺跡研究室長 主任研究官	木村 勉 綾村 宏 高瀬要一 村田健一/小野健吉	(併任)箱崎和久/(併任)清水重敦 吉川 聡/(併任)山下信一郎/(併任)馬場 基 (併任)内田和伸/(併任)中島義晴		
考古第一調査室長 考古第二調査室長 考古第三調査室長 遺構調査室長(事務取扱) 史料調査室長 写真資料調査室長(併任) 宮跡整備指導専門官 主任研究官	井上和人 川越俊一 山崎信二 金子裕之 渡邊晃宏 金子裕之 渡邊康史 深澤芳樹/次山	豊島直博 金田明大/神野 恵 清野孝之/渡辺丈彦/今井晃樹 平澤麻衣子/清水重敦/中島義晴 馬場 基/市 大樹 専門職員 井上直夫 専門職員 牛嶋 茂 淳/高橋克壽/長尾 充	中村一郎	
考古第一調査室長 考古第二調査室長 遺構調査室長 史料調査室長 主任研究官 専門員(併任) 専門職員(併任)	安田龍太郎 松村恵司 西口壽生 毛利光俊彦 村上 隆/花谷 浩/小池伸彦/小澤 毅/玉田芳英/内田和伸 櫻井雅樹 井上直夫	石橋茂登 箱崎和久 山下信一郎		補佐員 吉岡佐和子/木寅貢志/宮川伴子 山田昇司/加藤貴之/西川雄大 福山比呂美/小谷徳彦/前岡孝彰
学芸室長 主任研究官 専門職員(併任)	岩本圭輔 杉山 洋 中西建夫	西山和宏		補佐員 大谷照子/米川まち子/江川あらた
遺物調査技術研究室長 遺跡調査技術研究室長 古環境研究室長 保存修復科学研究室長 保存修復工学研究室長 文化財情報研究室長 国際遺跡研究室長 主任研究官 専門職員(併任)	山中敏史 西村 康 光谷拓実 肥塚隆保 内田昭人 小林謙一 巽 淳一郎 松井 章/森本 晋/高妻洋成 牛嶋 茂			

従来、3分冊構成で刊行していた『奈良国立文化財研究所年報』の第1分冊の後半部分「事業概要報告」を、2001年度は『奈良文化財研究所概要』の分冊、2002年度以降は『奈良文化財研究所概要』に合冊して刊行することとなりました。(第2・第3分冊および第1分冊から事業概要報告を除いた前半部分に相当する内容は、2001年度から『奈良文化財研究所紀要』として刊行しています。)